

陸上自衛隊航空機の着陸について（要請）

令和元年6月21日（金曜日）午前9時57分頃、陸上自衛隊立川駐屯地所属のUH-1ヘリコプターが、駐屯地内で訓練中に着陸した。機体は損傷しているが操縦士の命に別状はない。事故原因など詳細については確認中であるとの情報が立川駐屯地より提供された。

立川飛行場は住宅密集地に隣接しており、今回の事故は、一歩間違えれば人命に関わる重大な事故につながりかねず、多くの住民に不安を与えるものである。

貴職においては、このような状況を十分認識されますよう、次の事項について強く要望いたします。

- 事故の原因究明を速やかに行うとともに、再発防止策を講ずるまでは、飛行は行わないこと。
- 事故等が発生しないよう、機体の点検整備に万全を期すとともに、航空機の運用に携わる全ての者に対し、徹底した指導と訓練を行うこと。
- 航空機の運用に係る安全対策については、周辺住民に対して、自ら積極的に周知を図ること。
- 以上に関する情報を関係自治体に速やかに提供すること。

令和元年6月21日

陸上自衛隊 立川駐屯地司令 吉 浦 健 志 殿

立川飛行場周辺自治体連絡会構成市長

立 川 市 長	清 水 庄 平
昭 島 市 長	白 井 伸 介
小 平 市 長	小 林 正 則
日 野 市 長	大 坪 冬 彦
国 分 寺 市 長	井 澤 邦 夫
国 立 市 長	永 見 理 夫
東 大 和 市 長	尾 崎 保 夫
武 蔵 村 山 市 長	藤 野 勝

幹 事 立 川 市 長 清 水 庄 平